



荏名神社付近の危険な通学路



山腰 恵一 議員

通学路の安全対策

【問】近年、交通量の増加に伴い、危険な場所と危惧されている通学路である江名子町「荏名神社」周辺の安全対策は。

【答】交通量の増加は認識しており歩行者の安全確保に各関係機関と協議をしている。
【問】子どもの目線に立った、通学路安全総点検が必要であり、一般

通学路における安全対策の推進を！

も文部科学大臣より緊急のメッセージが出されているが、教育委員会の具体的な考えは。

【答】課題を洗い出し、スケジュールを作り改善して行く。

市職員の寒冷地手当について

【問】寒冷地手当は市民にはなじみのない手当であり、市内中小企業に勤務する者には支給されていない。市民感覚から言えば、暖かい地域から寒冷地に転勤して暮らす人のための補助と考えるが、市内全域が寒冷地である高山市の職員に支給される根拠はあるのか。

【答】市職員の給与は、人事院勧告に基づく国家公務員の給与制度に

則っており、高山市は寒冷地対象地域であるため支給している。

【問】職員の給与は市民の税金で賄われている。厳しい経済状況の中、市民は昇給やボーナス支給もままならない情勢である。この地域の実情に合わない手当を廃止する考えは。

【答】国の動向を見て対応を考えたい。

高齢者に思いやりの施策

【問】介護保険料を長年納めながら、一度も介護サービスを利用したことがない90歳以上の元気な高齢者に対し、保険料を戻す代わりに「プレミアム商品券」を交付するという「介護保険返戻地域活性化事業（仮称）」が他都市で行われている。この事業を検討しては。

【答】高齢者の健康増進に重点を置いており現在のところ考えていない。



中 箴 博之 議員

公共施設マネジメント

【問】遊休施設処分計画の進捗は。

【答】175件のうち103件を処分した。

【問】資産の売却・貸し付けは実勢価格でやれないのか？

【答】公平性の観点から固定資産税評価額を基にしている。

【問】公共施設白書の検討は。

【答】市有施設の在り方を見直すため、総合的に評価・検証する仕組みを検討している。

市民文化会館の展望

【問】窓ガラス・照明・内壁、建物の外壁など非構造材の耐震改修の予定は。

【答】耐震診断を行い、

高山市民文化会館の将来像を描け！



築30年の高山市民文化会館

結果をふまえて対応する。

【問】老朽化を含め機能面における課題把握は。

【答】利用者や関係者と意見交換を行い現状把握に努めている。

【問】全面建替え・移転も視野に入れた将来像の検討を始めては。

【答】施設の長寿命化を含め在り方の検討を進めたい。

節電対策

【問】市役所本庁舎の電気料金の内訳は。

【答】総額2600万

円で照明45%・空調35%・OA機器19%。
【問】新しいエコ技術の実証実験に取り組む考えは。

【答】安全性やエコ効果が見込めるものについては受け入れたい。

24時間電話医療相談

【問】H23年度の利用実績は。

【答】相談件数が年間2178件で13%増。

【問】内容の分析は。

【答】若い母親からの乳幼児相談が46%、18時〜21時が一番多い。

奨学金の拡充

【問】拡充した育英資金の応募者数は。

【答】20名の募集枠に45名、医学部枠に1名。
【問】所得制限の説明不足、「却下」という結果通知は問題だ。

【答】今後配慮したい。
【問】今後の拡充は。

【答】現時点では考えていない。